

令和4年度 第1次師団レンジャー集合教育



発行責任所
別府市自衛隊協力会
印刷 (株)電子印刷センター



水路潜入



体力調整3-2(20キロ走)



地図判読



レンジャー徽章授与



第5想定(山地機動)



第2想定(襲撃)



空路潜入

連隊は、令和4年4月15日(金)から約3ヶ月間、令和4年度第1次師団レンジャー集合教育を別府駐屯地及び周辺地域で行った。本教育は各部隊から選抜された隊員に対して、レンジャー隊員として、どんな困難な状況も克服し任務を完遂する高い技術力及び不撓不屈の精神力を修得する事を目的としている。

教育開始式では、第41普通科連隊長 中村英昭 1等陸佐が「真に戦えるレンジャーたれ」と要望し、学生達は、真剣な眼差しで耳を傾けた。

教育は約8週間におよぶ基礎訓練と約5週間の行動訓練に分けられ、基礎訓練ではレンジャー隊員としての基礎的な知識・技能の修得や強靱な体力及び精神力を涵養するため、水路潜入、水路潜入、地図判読等の教育を行い、特に基礎訓練の佳境である体力調整3-2(小銃を携行しての20キロ走)が行われた。また、当日は真夏日に近い気温で学生達の体力を容赦なく奪っていたが、同僚隊員達の熱い声援に応えるように最後まで走り抜いた。行動訓練は、第1想定から第9想定までの訓練であり、もてる技術・気力・体力を振り絞り過酷な任務を完遂した。

6月30日(木)全ての任務を完遂した学生達は、レンジャー旗を先頭に正門を威風堂々と通過し駐屯地隊員から出迎えを受けた。その後、ご家族や隊員が見守る中、執り行われた帰還式では、連隊長から一人ひとりレンジャー徽章を首にかける健闘を称えた。今後、新たに誕生した4名のレンジャー隊員はそれぞれの部隊で新たな戦力として活躍していく。



総合試験(戦闘訓練)



基本射撃



徒歩行進訓練



入隊式

令和4年度 自衛官候補生課程教育

連隊は、桜が満開に咲き乱れる令和4年4月8日(金)から令和4年度自衛官候補生課程教育を6月25日(土)までの間、行った。

自衛官候補生達は約3ヶ月間、様々な教育を通じて陸上自衛官として必要な資質を養い、全職種に共通する基礎的な知識・技能を学んだ。教育開始直後は集団生活や規律などに慣れない様子だったが同期と苦楽を共にし、助け合いながら絆を深め、一歩ずつ成長していった。特に本教育の佳境である総合試験(戦闘訓練)では雨が降りしきる十文字原演習場で、汗と泥にまみれながら同期と協力し目標を奪取した。

6月25日(土)に執り行われた修了式では、執行官である第41普通科連隊長 中村英昭 1等陸佐がこの別府駐屯地で経験した訓練や同期の絆を「生涯の宝」として、今後も精進してもらいたい」と式辞を述べ、自衛官候補生達は真剣な眼差しで聞き入った。自衛官候補生を代表し教育修了の申告を、堤拓海候補生が行った。修了式後に連隊初の試みとして、自衛官候補生達による戦闘訓練をご来賓及びご家族の前で披露し、3ヶ月間の成長を示し有終の美を飾った。自衛官候補生達は今後、九州の各駐屯地で行われる新隊員特設課程教育に参加し、より専門的技術を修得し一人前の自衛官を目指していく。

成績優秀者紹介



自衛官候補生
堤 拓海

連隊長賞

平和を仕事に!! 自衛官募集中!!

令和4年度 第1次連隊射撃野営

連隊は、令和4年6月26日(日)から6月30日(火)までの間、大矢野原演習場において令和4年度第1次連隊射撃野営を行った。



射撃野営は、81mm迫撃砲、120mm迫撃砲、重機関銃の射撃訓練を行い、各射撃の練度向上を図る事を目的としており、併せて81mm迫撃砲射撃競技会を行い、各中隊の射撃精度や速度を評価し連隊一位を決定した。



西部方面隊オピニオンリーダー研修

令和4年6月30日(木)、西部方面隊オピニオンリーダーは別府駐屯地を研修した。

西部方面隊オピニオンリーダー制度は、平成6年から開始され、一般の方々に対象に委嘱者が選ばれオピニオンリーダーとして我が国の防衛や自衛隊に対し様々な意見を聴取させて頂くとともに研修参加を通じて自衛隊に関する認識を深めて頂く事を目的とした制度である。



令和4年度 大分川・大野川総合水防演習

連隊は、本格的な梅雨入り前の令和4年5月15日(日)に大分川左河川敷で行われた令和4年度大分川・大野川総合水防演習に参加した。

本演習は、洪水発生時における孤立した水難者の救助能力の向上を図るとともに、大分県及び防災関係機関等との連携を強化し災害対策能力の向上を図る事を目的として行われた。

演習では前線が活発化し大規模な災害発生危険が高まる状況の想定でタイムライン(災害に対する事前の備え等)が発動され関係機関が事前に決めた行動計画に沿って活動を開始した。その後、刻一刻と変化する河川で堤防が決壊し大分県知事から災害派遣要請を受けオートによる水難者の捜索及び災害現場の偵察ポートによる水難者の救助を行った。

今後も連隊は、災害対策能力の知識及び技能を向上していく。



第66回 全日本銃剣道優勝大会

連隊は令和4年4月24日(日)日本武道館で行われた第66回全日本銃剣道優勝大会に参加した。

本大会は、全国各地から集まった強豪を相手に団体戦のトーナメント方式で競い合った。特に女子の部では第41普通科連隊として初出場であり、選手達は緊張の中、日頃の稽古の成果を発揮し見事に初戦を突破した。その後、順調に勝ち進み見事、第3位に入賞した。



激戦を繰り広げる選手(大将川崎3曹)



記念撮影

女子の部の大将として参加した本部管理中隊 川崎千帆奈3等陸曹は「準決勝で負けてしまっただが、チーム一丸となつて最後まで諦めずに戦えた事が良かった。」と感想を述べた。連隊は今後も稽古に邁進し各大会の優勝を目指していく。

第108回 別府八湯温泉まつり支援

別府駐屯地は、令和4年5月1日(日)、3年振りに開催された第108回別府八湯温泉まつりの別府駅前通りイベントに湯けむり総パレード、湯・ぶっかけまつりを支援した。

湯けむり総パレードにおいては第41普通科連隊音楽部、第40普通科連隊音楽部、西部方面特科隊音楽部の合同での音楽演奏に続いて第41普通科連隊のオートバイ、軽装甲機動車、82式指揮通信車が車両行進を行い沿道の観客を魅了した。



湯けむり総パレード(車両行進)

湯・ぶっかけまつりでは、別府駐屯地曹友会会員24名が参加し、大量の温泉をかけるながらも御輿を力いっぱい担いでいた。本支援を通じ地域との一体化を促進し自衛隊への理解を深める事が出来た。



湯・ぶっかけまつり

湯けむり総パレード(音楽演奏)

第34回 べっぴん鶴見岳一気登山支援

連隊は、令和4年5月15日(日)別府市で行われた第34回べっぴん鶴見岳一気登山において各種支援を行った。

べっぴん鶴見岳一気登山は、海拔0mのスパピーチから1,375mの鶴見岳山頂まで自動車道を通らない日本唯一の登山コースを使用し別府の自然を楽しみながら登山する事ができるのが特徴である。

スタート地点では第41普通科連隊音楽部が演奏を行い、選手を激励し、鶴見岳の登山道では、コースにおける危険な箇所選手への安全の確保や参加者の最後尾を同行等、大会関係者と連携し支援を行った。



スタート地点で選手激励演奏



同行支援

各中隊訓練風景



格闘検定

地雷埋設



ゲリコマの捜索

迫撃砲射撃(照準)



武装工作員の捜索

連隊小部隊訓練(狙撃)



偵察活動

目標地点へ前進



偵察活動

武装工作員の鎮圧



半装填

陣地変換

別府駐屯地業務隊 管理科

本部庁舎改修工事、ボイラー室新設、野口原宿舎改修工事完成

令和4年3月、本部庁舎、ボイラー室、野口原宿舎の改修工事が完了しました。

本部庁舎は駐屯地開設から約44年間、駐屯地の顔として活躍してきました。この度の改修により耐震化に加え内外装や設備を一新、車寄せや西側食堂等への連絡通路の設置により勤務環境が飛躍的に向上しました。また、ボイラー室も駐屯地開設から休むことなく各施設に蒸気を送り続け生活勤務環境の根幹を支えてきましたが老朽化のため、元の位置から西側に約50mの位置に新たなボイラー室を新設しました。引き続き駐屯地の生活勤務環境の向上のため貢献していきます。

最後に野口原宿舎は、隊員家族の生活の場として建設から約46年間使用されました。この度の改修で現代の生活環境に合わせた間取りへの変更に加え、内外装や設備を一新、更に外周りの整備により宿舎全体を開放的なものとし、良好な生活環境を提供しています。



本部庁舎



野口原宿舎

第404会計隊 西部方面会計隊持続走競技会

令和4年4月9・10日に健康駐屯地東訓練場にて、6年ぶりに西部方面会計隊持続走競技会が実施されました。

種目は幹部1名を含むAグループと、女性自衛官2名を含む混成Bグループがそれぞれ5区間で競う駅伝に10名が、また、駅伝選手及び駅伝以外の選手が個々に競う3,000メートル走に参加しました。



結果は、Aグループが13個チーム中優勝、Bグループは7個チーム中、6位という成績でした。Aグループの優勝は6年前実施された競技会でも優勝しており、6年越しの2連覇となりました。今回の競技会を通して、それぞれに納得いく走りの出来た隊員、出来なかつた隊員もいますが、自衛官として体力・気力の維持・向上は必要です。次回の競技会で3連覇出来るように、練習を継続して行こうと思います。

第3普通科直接支援中隊 車両回収訓練を実施

第3普通科直接支援中隊は、令和4年5月20日(金)に駐屯地において、車両回収訓練を行いました。この訓練は、回収の知識及び練度向上を目的とし、細部については、走行不能車両を重レッカーでレッキングし、整備場所まで収容するという内容です。レッキングとは、写真の通り重レッカーのトパーという部分を車両のバンパーと連結し、搬送することをいいます。

当初、車両整備班長の山田1曹によるトパー取付要領の教育があり、その後5人1組を作り、組長、操縦手、揚重機操作員、組員2名による回収を実施しました。

この回収訓練を通して、特に若い隊員の回収に対する知識、練度が向上しました。第3普通科直接支援中隊は引き続き任務達成のために更なる練度の向上を目指します。



レッキングの様子



山田1曹による教育

大分地方協力本部 大分地域援護センター

「駐屯地援護室」の名称「別府駐屯地援護センター」へ

大分地域援護センターは4月1日付で同センター内に所在している「駐屯地援護室」の名称が「別府駐屯地援護センター」へ変更になりました。

業務内容については従来通りで変化はありません。又同日付で「後藤隊員」及び「杉谷隊員」期間業務隊員2名が新たな戦力として着任しました。援護係として今後業務支援を行ってまいります。



大分地域援護センター集合写真

のようしくお願い致します。また大分地本は4月20日に西行政副長「田浦陸将補」の現況把握を受けました。この現況把握において大分地域援護センターにおける就職援護状況等を短時間ながら状況報告及び現場で活躍する援護係等の生の声を聴取しました。



行政副長現況把握(状況報告)

第134地区警務隊 別府派遣隊 警務隊の活動状況

警務隊は、令和4年4月6日から15日の間、春の全国交通安全運動に連携した別府駐屯地交通安全運動において、飲酒運転等の根拠を重視事項として、各種啓蒙活動を実施した。



交通安全運動実施状況



薬物乱用防止の啓蒙活動

また、6月は防衛省が設定する薬物乱用防止月間に併せて、警務隊では薬物乱用防止活動強化月間を設定し、防犯資料を配布する際、薬物犯罪の現状や危険性など防犯助言を実施した。

第304基地通信中隊 別府派遣隊 令和4年度 第3回部隊集中訓練

令和4年6月7日から10日までの間、今年度3回目の部隊集中訓練が実施された。

基地通信隊は別府駐屯地において訓練に参加し、非常呼集、通信所防護、警戒・自衛戦闘、各種所要に応じたシステム通信回線の構成及びサイバー攻撃対処等を実施し、部隊の基本的行動及びシステム通信回線構成の練度向上を図ることができた。

これまでの同種訓練の積み重ねもあり各種状況において隊員が十分能力を発揮し、戦闘員としての隊員個々の意識の高さも十分確認できた。しかしながら、新たな課題も認識できたので、今後の訓練において更に精強な部隊を目指し練成していきたい。



システム通信回線の構成

チキン南蛮 (手作りタルタルソース)

Vol.6



別府駐屯地隊員食堂 おすすめレシピ紹介



別府駐屯地 管理栄養士 益永和美 別府駐屯地で管理栄養士を務めている益永と申します。レシピ紹介6回目は「チキン南蛮(手作りタルタルソース)」を紹介します。低エネルギー高たんぱく質な鶏むね肉を使用し、筋力アップに適した隊員の人気メニューです。

別府駐屯地隊員食堂 おすすめレシピ紹介。6回目は、「チキン南蛮(手作りタルタルソース)」のレシピを紹介します。

材料(4人前)

Table with 2 columns: 食品名, 分量g(調理指示). Includes items like 鶏むね肉, 塩, こしょう, etc.

- チキン南蛮
1 鶏むね肉を厚さ1センチ程度になるように包丁でそぎ切る。
2 鶏むね肉に塩、こしょうをふる。
3 和風だしの素、砂糖、醤油、酢、唐辛子を合わせ、温めて南蛮酢を作る。
4 鶏むね肉に片栗粉を軽くつけ、溶いた卵液にくぐらせて揚げ油で揚げる。
5 熱いうちに南蛮酢をくぐらせる。

- 手作りタルタルソース
1 鍋に卵を入れ、卵がかぶるくらいの水を入れて火にかけて沸騰したら7分ゆで、冷水ですぐにさまして、殻をむき、みじん切り。
2 らっきょう、玉葱、パセリはみじん切り。
3 酢と砂糖を混ぜて甘酢を作る。
4 卵とみじん切りにした食材をあわせ、マヨネーズを入れてよく混ぜ、作った甘酢を足して味を調整

定年退官者紹介

永年にわたる勤務 おつかれさまでした

Table with 2 columns: 退官日付, 所属部隊. Lists names like 前原 昭二, 原島 敏夫, etc.

別府駐屯地 Twitter

更新中!!

陸上自衛隊別府駐屯地(公式) フォロー

